

改 正 後
個⑥021 (特定増改築等) 住宅借入金等特別控除額の計算の基礎となる住宅借入金等の年末残高の計算明細書【表面】 (削 除)

改 正 前																																													
個⑥021 (特定増改築等) 住宅借入金等特別控除額の計算の基礎となる住宅借入金等の年末残高の計算明細書【表面】 (特定増改築等) 住宅借入金等特別控除額の計算の基礎となる住宅借入金等の年末残高の計算明細書																																													
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; border: 1px solid black; padding: 2px;">提出用</div> <div style="flex-grow: 1;"> <p>○ この明細書は、(特定増改築等) 住宅借入金等特別控除額の計算の基礎となる住宅借入金等の年末残高の額を計算するために使用します。</p> <p>○ この明細書の書き方については、(特定増改築等) 住宅借入金等特別控除額の計算の基礎となる住宅借入金等の年末残高の計算明細書の書き方を参照してください。</p> </div> <div style="writing-mode: vertical-rl; border: 1px solid black; padding: 2px;">二面</div> </div>																																													
氏名 _____																																													
1 家屋や土地等の取得対価の額																																													
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">㉑ 家 屋</th> <th style="text-align: center;">㉒ 土 地 等</th> <th style="text-align: center;">㉓ 合 計</th> <th style="text-align: center;">㉔ 増 改 築 等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取得対価の額等 ①</td> <td style="text-align: center;">一面の㉑ 円</td> <td style="text-align: center;">一面の㉒ 円</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">一面の㉔ 円</td> </tr> <tr> <td>あなたの共有持分 <small>※共有となっている場合のみ書いてください。</small></td> <td style="text-align: center;">② _____</td> <td style="text-align: center;">② _____</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">_____</td> </tr> <tr> <td>あなたの持分に係る取得対価の額等 (①又は(①×②))</td> <td style="text-align: center;">③ _____ 円</td> <td style="text-align: center;">_____ 円</td> <td style="text-align: center;">(③の㉑+㉒の㉒) 又は(㉓の㉑+㉒の㉒)</td> <td style="text-align: center;">_____ 円</td> </tr> </tbody> </table>		㉑ 家 屋	㉒ 土 地 等	㉓ 合 計	㉔ 増 改 築 等	取得対価の額等 ①	一面の㉑ 円	一面の㉒ 円	/	一面の㉔ 円	あなたの共有持分 <small>※共有となっている場合のみ書いてください。</small>	② _____	② _____	/	_____	あなたの持分に係る取得対価の額等 (①又は(①×②))	③ _____ 円	_____ 円	(③の㉑+㉒の㉒) 又は(㉓の㉑+㉒の㉒)	_____ 円																									
	㉑ 家 屋	㉒ 土 地 等	㉓ 合 計	㉔ 増 改 築 等																																									
取得対価の額等 ①	一面の㉑ 円	一面の㉒ 円	/	一面の㉔ 円																																									
あなたの共有持分 <small>※共有となっている場合のみ書いてください。</small>	② _____	② _____	/	_____																																									
あなたの持分に係る取得対価の額等 (①又は(①×②))	③ _____ 円	_____ 円	(③の㉑+㉒の㉒) 又は(㉓の㉑+㉒の㉒)	_____ 円																																									
2 居住用部分の家屋又は土地等に係る住宅借入金等の年末残高																																													
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">㉕ 住宅のみ</th> <th style="text-align: center;">㉖ 土地等のみ</th> <th style="text-align: center;">㉗ 住宅及び土地等</th> <th style="text-align: center;">㉘ 増 改 築 等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新築、購入及び増改築等に係る住宅借入金等の年末残高 ④</td> <td style="text-align: center;">_____ 円</td> <td style="text-align: center;">_____ 円</td> <td style="text-align: center;">_____ 円</td> <td style="text-align: center;">_____ 円</td> </tr> <tr> <td>連帯債務に係るあなたの負担割合 (三面の㉕の割合) <small>※連帯債務がない場合には、100%と書きます。</small></td> <td style="text-align: center;">⑤ _____ %</td> <td style="text-align: center;">_____ %</td> <td style="text-align: center;">_____ %</td> <td style="text-align: center;">_____ %</td> </tr> <tr> <td>住宅借入金等の年末残高 (三面の㉕の金額) <small>※連帯債務がない場合には、④の金額を書きます。</small></td> <td style="text-align: center;">⑥ _____ 円</td> <td style="text-align: center;">_____ 円</td> <td style="text-align: center;">_____ 円</td> <td style="text-align: center;">_____ 円</td> </tr> <tr> <td>③と⑥のいずれか少ない方の金額 ⑦</td> <td style="text-align: center;">⑦ _____</td> <td style="text-align: center;">_____</td> <td style="text-align: center;">_____</td> <td style="text-align: center;">_____</td> </tr> <tr> <td>居住用割合 <small>※小数点以下第1位まで書きます。</small></td> <td style="text-align: center;">⑧ (一面の㉕-㉖) %</td> <td style="text-align: center;">(一面の㉖-㉗) %</td> <td style="text-align: center;">_____ %</td> <td style="text-align: center;">(一面の㉘-㉕) %</td> </tr> <tr> <td>居住用部分に係る住宅借入金等の年末残高 (⑦×⑧)</td> <td style="text-align: center;">⑨ _____ 円</td> <td style="text-align: center;">_____ 円</td> <td style="text-align: center;">_____ 円</td> <td style="text-align: center;">_____ 円</td> </tr> <tr> <td>住宅借入金等の年末残高の合計額 (⑤の④+⑥の④+⑦の④)</td> <td colspan="3"></td> <td style="text-align: center;">⑩ _____</td> </tr> <tr> <td colspan="5">※ ⑩の金額を【計算欄】の「住宅借入金等の年末残高の合計額⑩」に転記します。</td> </tr> </tbody> </table>		㉕ 住宅のみ	㉖ 土地等のみ	㉗ 住宅及び土地等	㉘ 増 改 築 等	新築、購入及び増改築等に係る住宅借入金等の年末残高 ④	_____ 円	_____ 円	_____ 円	_____ 円	連帯債務に係るあなたの負担割合 (三面の㉕の割合) <small>※連帯債務がない場合には、100%と書きます。</small>	⑤ _____ %	_____ %	_____ %	_____ %	住宅借入金等の年末残高 (三面の㉕の金額) <small>※連帯債務がない場合には、④の金額を書きます。</small>	⑥ _____ 円	_____ 円	_____ 円	_____ 円	③と⑥のいずれか少ない方の金額 ⑦	⑦ _____	_____	_____	_____	居住用割合 <small>※小数点以下第1位まで書きます。</small>	⑧ (一面の㉕-㉖) %	(一面の㉖-㉗) %	_____ %	(一面の㉘-㉕) %	居住用部分に係る住宅借入金等の年末残高 (⑦×⑧)	⑨ _____ 円	_____ 円	_____ 円	_____ 円	住宅借入金等の年末残高の合計額 (⑤の④+⑥の④+⑦の④)				⑩ _____	※ ⑩の金額を【計算欄】の「住宅借入金等の年末残高の合計額⑩」に転記します。				
	㉕ 住宅のみ	㉖ 土地等のみ	㉗ 住宅及び土地等	㉘ 増 改 築 等																																									
新築、購入及び増改築等に係る住宅借入金等の年末残高 ④	_____ 円	_____ 円	_____ 円	_____ 円																																									
連帯債務に係るあなたの負担割合 (三面の㉕の割合) <small>※連帯債務がない場合には、100%と書きます。</small>	⑤ _____ %	_____ %	_____ %	_____ %																																									
住宅借入金等の年末残高 (三面の㉕の金額) <small>※連帯債務がない場合には、④の金額を書きます。</small>	⑥ _____ 円	_____ 円	_____ 円	_____ 円																																									
③と⑥のいずれか少ない方の金額 ⑦	⑦ _____	_____	_____	_____																																									
居住用割合 <small>※小数点以下第1位まで書きます。</small>	⑧ (一面の㉕-㉖) %	(一面の㉖-㉗) %	_____ %	(一面の㉘-㉕) %																																									
居住用部分に係る住宅借入金等の年末残高 (⑦×⑧)	⑨ _____ 円	_____ 円	_____ 円	_____ 円																																									
住宅借入金等の年末残高の合計額 (⑤の④+⑥の④+⑦の④)				⑩ _____																																									
※ ⑩の金額を【計算欄】の「住宅借入金等の年末残高の合計額⑩」に転記します。																																													
<p>※ ⑦欄の記入に当たっては、「住宅取得等のための金銭の贈与の特例」(以下「特例」といいます。)の適用を受けた方は、次により計算した金額と⑥のいずれか少ない方の金額を書きます。</p> <p style="text-align: center;">③欄の金額(_____ 円) - 特例の適用を受けた金額(_____ 円) = (_____ 円)</p>																																													
3 特定の増改築等に係る事項																																													
<p>※ 高齢者等居住改修工事等に係る特定増改築等住宅借入金等特別控除の適用を受ける場合のみ書いてください。</p> <p>あなた又は同居親族の方が該当する欄をチェックします。</p> <p>1 年齢が50歳以上(同居親族の方の場合は65歳以上) <input type="checkbox"/></p> <p>2 障害者(1に該当する方を除きます。) <input type="checkbox"/></p> <p>3 要介護認定又は要支援認定を受けている(1又は2に該当する方を除きます。) <input type="checkbox"/></p> <p>同居親族の方が該当する場合は、その方の氏名等を書きます。</p> <p>氏名(_____) 続柄(_____)</p>																																													
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>高齢者等居住改修工事等の費用の額 ⑪</td> <td style="text-align: right;">_____ 円</td> </tr> <tr> <td>交付等を受ける補助金等の合計額 ⑫</td> <td style="text-align: right;">_____</td> </tr> <tr> <td>⑪から⑫を差し引いた額(⑪-⑫) ⑬</td> <td style="text-align: right;">_____</td> </tr> <tr> <td>あなたの持分に係る特定の増改築等工事の費用の額 (⑬又は⑬×①の②) ⑭</td> <td style="text-align: right;">_____</td> </tr> <tr> <td>特定増改築等住宅借入金等の年末残高 (⑩と⑭のいずれか少ない方の金額(最高200万円)) ⑮</td> <td style="text-align: right;">_____</td> </tr> </tbody> </table>	高齢者等居住改修工事等の費用の額 ⑪	_____ 円	交付等を受ける補助金等の合計額 ⑫	_____	⑪から⑫を差し引いた額(⑪-⑫) ⑬	_____	あなたの持分に係る特定の増改築等工事の費用の額 (⑬又は⑬×①の②) ⑭	_____	特定増改築等住宅借入金等の年末残高 (⑩と⑭のいずれか少ない方の金額(最高200万円)) ⑮	_____																																			
高齢者等居住改修工事等の費用の額 ⑪	_____ 円																																												
交付等を受ける補助金等の合計額 ⑫	_____																																												
⑪から⑫を差し引いた額(⑪-⑫) ⑬	_____																																												
あなたの持分に係る特定の増改築等工事の費用の額 (⑬又は⑬×①の②) ⑭	_____																																												
特定増改築等住宅借入金等の年末残高 (⑩と⑭のいずれか少ない方の金額(最高200万円)) ⑮	_____																																												
<p>※ ⑬の金額が30万円を超えるときに、高齢者等居住改修工事等に係る特定増改築等住宅借入金等特別控除の適用を受けることができます。</p>																																													

改正後	改正前
<p>個⑥021（特定増改築等）住宅借入金等特別控除額の計算の基礎となる住宅借入金等の年末残高の計算明細書【裏面】</p> <p>（削 除）</p>	<p>個⑥021（特定増改築等）住宅借入金等特別控除額の計算の基礎となる住宅借入金等の年末残高の計算明細書【裏面】</p> <p>（特定増改築等）住宅借入金等特別控除額の計算の基礎となる住宅借入金等の年末残高の計算明細書の書き方</p> <p>1 「2 居住用部分の家屋又は土地等に係る住宅借入金等の年末残高」欄</p> <p>(1) ④欄には、金融機関等から交付を受けた「住宅取得資金に係る借入金の年末残高等証明書」（以下「証明書」といいます。）に記載されている住宅借入金等の年末残高をその証明書の「住宅借入金等の内訳」欄の区分に応じて書きます（2か所以上から証明書の交付を受けている場合には、すべての証明書に基づいて書きます。）。</p> <p>なお、（特定増改築等）住宅借入金等特別控除の適用を受けている方が、住宅借入金等の借換えをした場合において、借換えによる新たな住宅借入金等（一定の要件を満たすものに限ります。）の当初金額が借換え直前の当初住宅借入金等残高を上回っている場合には、次により計算した金額が（特定増改築等）住宅借入金等特別控除の対象となる住宅借入金等の年末残高となりますので、ご注意ください。</p> $\text{本年の住宅借入金等の年末残高} \times \frac{\text{借換え直前の当初住宅借入金等残高}}{\text{借換えによる新たな住宅借入金等の当初金額}}$ <p>また、⑤の区分に該当する住宅借入金等の年末残高と⑥、⑦又は⑧の区分に該当する住宅借入金等の年末残高を有する場合には、税務署におたずねください。</p> <p>(2) ⑧欄の割合が90%以上である場合は100%と書きます。</p> <p>なお、⑤の⑧欄と⑥の⑧欄の割合又は⑦の⑧欄と⑧の⑧欄の割合の差が10%以内（前記に該当する方は調整前の数値と比較します。）である場合には、それぞれ⑤の面積は「⑤×⑥の⑧」又は「⑤×⑦の⑧」とし、⑤の⑧欄は、それぞれ⑥の⑧欄の割合又は⑦の⑧欄の割合を書いても差し支えありません。</p> <p>(3) ⑤の⑧欄の記入に当たっては、⑥の⑧欄と⑦の⑧欄の割合又は⑦の⑧欄と⑧の⑧欄の割合が同じ場合には、それぞれ⑥の⑧欄の割合又は⑦の⑧欄の割合を書き、異なる場合は記入を省略して、⑤の⑨欄に次の i の金額と ii の金額の合計額を書きます。</p> $i \text{ ⑤の⑦欄の金額 (円) } \times \frac{\text{⑥の⑧欄又は⑦の⑧欄の金額 (円) }}{\text{⑤の⑧欄の金額 (円) }} \times \text{⑥の⑧欄又は⑦の⑧欄の割合 (\%)} = (\text{ 円})$ $ii \text{ ⑤の⑧欄の金額 (円) } \times \frac{\text{⑥の⑧欄の金額 (円) }}{\text{⑤の⑧欄の金額 (円) }} \times \text{⑥の⑧欄の割合 (\%)} = (\text{ 円})$ <p>(4) ⑩欄は、次の i から v に掲げる区分に応じ、それぞれ次に掲げる金額が最高限度となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> i 平成19年中に居住の用に供した場合 … 2,500万円 ただし、特定増改築等住宅借入金等特別控除を選択した場合には、1,000万円 ii 平成18年中に居住の用に供した場合 … 3,000万円 iii 平成17年中に居住の用に供した場合 … 4,000万円 iv 平成11年1月1日から平成16年12月31日までの間に居住の用に供した場合 … 5,000万円 v 「阪神・淡路大震災の被災者の家屋の再取得等の場合の計算方法」を選択した場合 … 3,000万円 <p>2 「3 特定の増改築等に係る事項」欄</p> <p>高齢者等居住改修工事等に係る特定増改築等住宅借入金等特別控除の適用を受ける場合のみ書いてください。</p> <p>(1) 「①高齢者等居住改修工事等の費用の額」欄には、建築士等から交付を受けた増改築等工事証明書に記載されている「高齢者等居住改修工事等の費用の額」の金額を書きます。</p> <p>(2) 「②交付等を受ける補助金等の合計額」欄には、地方公共団体から交付等を受ける補助金等、居宅介護住宅改修費又は介護予防住宅改修費の額の合計額を書きます。</p> <p>3 【計算欄】への転記</p> <p>⑩の金額を【計算欄】の「住宅借入金等の年末残高の合計額⑩」に転記します。</p> <p>高齢者等居住改修工事等に係る特定増改築等住宅借入金等特別控除を選択した方は、⑩の金額及び⑪の金額を【計算欄】の「3 高齢者等居住改修工事等に係る特定増改築等住宅借入金等特別控除を選択した場合」の算式の該当する欄に転記します。</p>